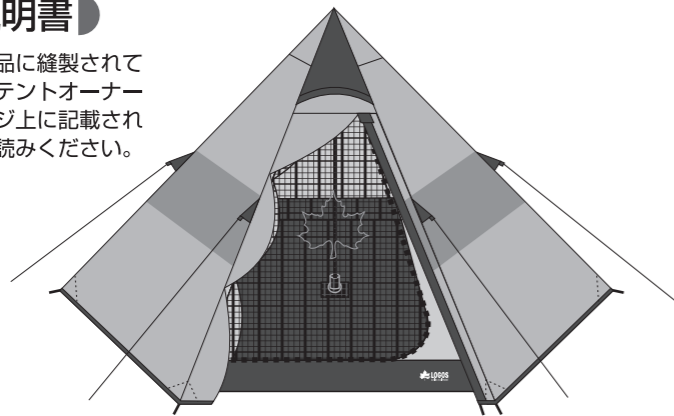




LOGOS ナバホ Teepee 300-BB
No.71806501

設営・取扱説明書

当設営・取扱説明書、製品に縫製されているケアラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載されている注意事項をよくお読みください。



部品構成表 ()は素材

フライシート×1 (ポリエステル)	インナーテント×1 (ポリエステル)	センターポール×1 (7075超々ジュラルミン) (4節)
ペグ×19 (スチール)	ロープ 2.5M×6 (PP) ※一部装着済み	ハンマー×1 (スチール) ※サービス品

設営方法

- 設営は2人以上で行ってください。
- 風向き、日当たり、水はけなどを考慮して設営位置を決めてください。
- フライシートのみ設営して、日除けとして使用できます。

1 センターポールを連結して組み立てる

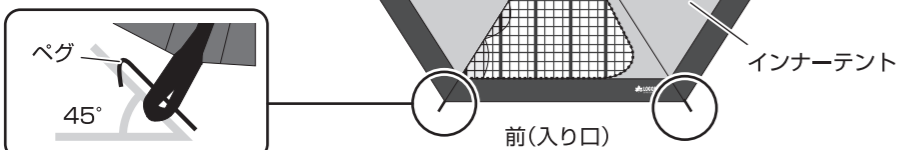


2 インナーテントを広げて、ペグで固定する

- ペグは4か所打ち込む。

Point

- 入り口が風下になるようにしてください。
- 対角線を順番にペグダウンすると、きれいに張れます。



注意

上手な
使いかた

- 水辺には設営しない。(急な水かさの増量により、重大な事故のおそれ)
- ペグで地面に固定する。(テント・タープが風で飛ばされ、けがのおそれ)
- ランタンは電池式以外は使用しない。(不完全燃焼による事故のおそれ)

- 内側がコーティングされているため、水に濡らしたり、直射日光が当たったりしないようにしてください。
- お手入れ時、ベンジンやシンナーは使用しないでください。

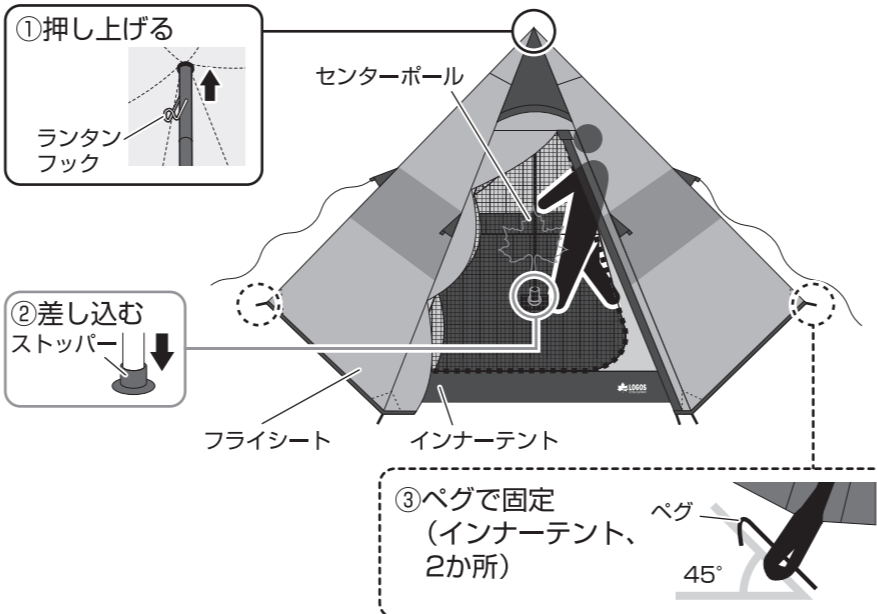
- 強風時は、ランタンを吊さない。(落下によるけがのおそれ)
- ランタンフックに、1kg以上の物を吊さない。(落下によるけがのおそれ)

- ランタンハンドルの形状により、S字フックなどの取り付けが必要な場合もあります。
- 付属のハンマーはサービス品のため、別売品のご使用をおすすめします。

3 フライシートをかぶせて、センターポールでインナーテントを持ち上げる

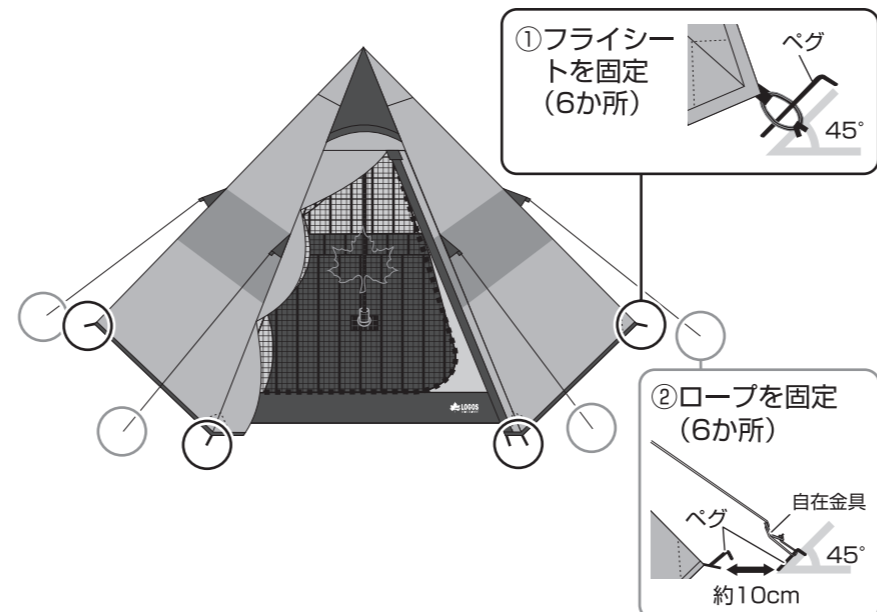
Point

- フライシートとインナーテントの入り口を合わせてください。
- センターポールはランタンフックが上になるようにしてください。



4 ペグで地面に固定する

- ペグは12か所打ち込む。

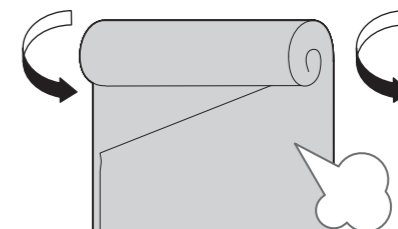


収納のPoint

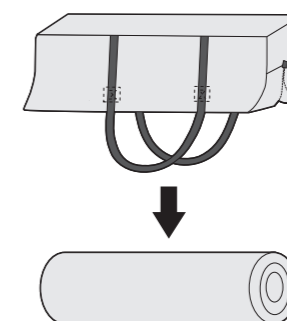
- インナーテントは、たたむ直前にペグを抜くと作業しやすいです。
- ファスナーは少し開けておきます。
- 収納バッグ、収納袋の幅に合わせて折ります。

収納前に完全に
乾かしてください。

- ①フライシートとインナーテントを重ねて、センターポールを軸に空気を抜きながら巻き込む



- ②収納バッグをかぶせる



- 廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがってください。
- 製品の仕様は予告なく変更する場合があります。